



**6月号** 2025/令和7年 No.577

発行所  
**日本室内装飾事業協同組合連合会**  
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

〒105-0013  
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階  
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667

月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

# 第59回 通常総会を開催

## 全8議案を可決・承認



宮本理事長の挨拶

日装連は、さる6月6日(金)、ホテル雅叙園東京において、第59回通常総会を開催した。

竹内剛副理事長による開会の辞、宮本外次理事長の挨拶に続き、鈴木英治副理事長を議長に選出し議案の審議に入った。

議案は、第1号議案「2024年度事業報告の承認について」、第2号議案「2024年度財産目録、貸借対照法、損益計算書の承認について」、第3号議案「2025年度剰余金処分(案)について」、第4号議案「監事監査報告について」、第5号議案「2025年度事業計画(案)について」、第6号議案「2025年度収支予算(案)について」、第7号議案「2025年度経費賦課の金徴収方法について」、第8号議案「日装連定款変更について」。

以上8議案すべてにおいて満場一致で可決承認された。

第5号議案で承認された2025年度事業計画については、2面にて委員会別に掲載している。また第8号議案で審議した日装連定款変更に関しては、これまで組合(単組)をベースに構成していたことから、連合会用をベースに一部表現方法の変更や追記を行った。



議案の審議



基調講演の様子

通常総会に続いて、国土交通省 不動産・建設経済局建設振興課専門工事業・建設関連業振興室の松田慧吾室長を講師に迎えて「最近の建設産業行政について」と題した基調講演を行った(基調講演の要旨は次号にて掲載予定)。

通常総会、基調講演の終了後は関係団体、賛助会員、メーカーなどの業界関係者を招き懇親会を行った。

懇親会は宮本理事長の御礼の挨拶の後、来賓として、基調講演に登壇した松田慧吾室長、一般財団法人建設業振興基金の谷協暁理事長、一般社団法人建設技能人材機構の山本博之専務理事、宴もたけなわの中で、賛助会員を代表してトソー(株)の八重島真人社長の中締めでお開きとなった。

### 主なニュース

- 2面** 2025年度事業計画  
令和7年春の叙勲・褒章  
令和7年度消防機器等関係者表彰
- 3面** 通常総会報告事項  
日ID社内検定、JAC支援事業
- 4面** 日里協コラム53
- 5面** 談話室 香川組合相談役
- 8面** 最前線探訪99  
奈良県室内装飾事業協同組合

### 宮本理事長あいさつ

日頃より日装連事業へのご理解とご協力をいただいておりますことと厚くお礼申し上げます。また本日は多くの皆様にお集まりいただき総会を開催できたこと、大変嬉しく思っております。改めて皆様のお力添えに深く感謝申し上げます。

さて、日本経済を取り巻く環境は不確実性が高く、依然として先行き不透明な状況が続いています。加えて我々内装業界においても同様に、資材価格の高騰や労働者不足、さらには各種法制度の改正への対応が求められており、事業者の皆様も対応に苦慮されていることと承知いたします。

こうした中で、当連合会として持続可能な業界発展に向けた取り組みが求められていま。特に所属員の皆様の事業が安定し、そこで働く従業員が働き続けられる環境を整備することが必要不可欠と考え、改めて法定福利費の標準見積書への別枠計上の推進を行ってまいります。また、リフォーム事業を手掛けることも含め、日里協の組織強化を図るべく加入されている事業主への理解を促進し、安定した経営基盤の構築のため会員増強を推し進めてまいります。

この他にも課題は山積みしていますが、一つひとつ真摯に向き合い施策を検討・実施してまいりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



一般財団法人建設業振興基金  
谷協暁理事長



国土交通省  
不動産・建設経済局建設振興課  
専門工事業・建設関連業振興室  
松田慧吾室長



トソー株式会社  
八重島真人社長



公益財団法人日本防災協会  
安藤俊雄理事長



一般社団法人建設技能人材機構  
山本博之専務理事

# FELTA

## VOL.5

new era of : FELTA  
simple / emotional space.



FELTA  
Use on web

株式会社川島織物セルコン

<https://www.kawashimaselkon.co.jp>

弊社ホームページの「お問い合わせ」よりメールにてご連絡ください。

川島織物セルコンは、エコ・ファースト企業に認定されました。



ショールーム showroom

- 東京ショールーム  
〒135-0061  
東京都江東区豊洲5-6-15  
NBF豊洲ガーデンフロント6F  
TEL:03-5144-3980
- 大阪ショールーム  
〒530-0011  
大阪府大阪市北区大深町4-20  
グランフロント大阪タワーA12F  
TEL:06-6733-1310
- さいたまショールーム TEL.048-658-2312
- 名古屋ショールーム TEL.052-300-8473
- 京都ショールーム TEL.075-330-0087
- 福岡ショールーム TEL.092-452-8118

# 2025年度事業計画

## 方針(概略)

事業継続を主眼においたさまざまな対応が求められる中、とりわけ大きな課題の一つとして「人」に関する問題が喫緊の課題となっており、いかにして人材を確保し事業を継続していくのか、建設・内装業界を盛り立てていくのか、という点にフォーカスして施策を検討していく。

安全衛生経費を別枠計上し適切な支払いがなされるよう推進されてきたが、実効性は低く、適正な価格転嫁が進んでいないのが実状となっている。

## 総務委員会

そこで今年度は、必要経費を別枠計上し、しっかりと認めてもらえ、環境整備が進むよう、国交省に対して実効性が担保される施策検討の陳情を行い、あわせて事業者からも別枠計上する機運を高め、いき、川上・川下両面からのアプローチがで

きるよう検討する。

また建設キャリアアップシステムへの登録、およびレベル評価申請の促進や日装連インテ

リアデコレーター社内検定資格、登録内装仕

上工事基幹技能者技

能検定などの各種資格取得の推奨、さらに特定技能外国人制度の活用促進、各組合青年部の活性化等々を通じ

て「人材財」確保の一助となるような環境整備に取り組み。

①2025年度の決算内容について承認を行う。

②2026年度の予算案の承認を行う。

③「技能検定(壁装)」に係る実態調査の集計結果を昨年に引き続き分析し、全課題の洗い出しと施策の検討を行う。

④日装連の各委員会と情報共有を図り、課題を収集する。内容を精査し必要に応じて各組合へアンケート調査を実施する。

⑤「全国組合員実態調査」の実施可否について検討する。

⑥一般社団法人日装

連リフォーム推進協議

会(日リ協)の会員増強

をはじめ支援策を検討

する。

⑦特定技能外国人制

度、の理解と活用のため、

益な情報発信を行う。

⑧「D・教育資格委員会

⑨「情報・流通委員会

府県、の能力開発協会と

の連携を密にし、メー

カース、各組合の協

力を得て実施する。

⑩住宅リフォームエ

キスパート(増改築相談

員)研修実施組合の研修

会運営を支援する。

## 防災・施工管理委員会

①消防法、建築基準法の内装施工に関する情報を、総務省消防庁、日本防災協会、国土交通省、日本壁装協会より収集し、各組合および日装連新聞に提供する。

②防災ラベル・防火壁装フールの普及促進を行い、支給業務の一層の厳格化を図る。そのため全国の組合において防災業務講習会と防火壁装講習会の同時開催を推奨する。

③一般社団法人日本壁装協会が運用する「防火施工管理ラベル申請システム」の周知を図る。

④登録内装仕上工事基幹技能者講習を愛媛・東京・大阪・岡山・神奈川で行う。必要に応じて開催場所、回数を増やす。また5年に1度の更新を迎える対象者148名に対して更新業務を行う。

⑤建設キャリアアップシステム「および「能力評価申請」の促進に努める。2025年3月に実装された新規登録と能力評価申請が同時にできるワンストップ申請の周知徹底を図る。

⑥特定技能外国人制度、の理解と活用のため、

益な情報発信を行う。

⑧「D・教育資格委員会

⑨「情報・流通委員会

府県、の能力開発協会と

の連携を密にし、メー

カース、各組合の協

力を得て実施する。

⑩住宅リフォームエ

キスパート(増改築相談

員)研修実施組合の研修

会運営を支援する。

⑪「JAPANTEX

⑫「青年部・次世代委員会

⑬「JAPANTEX

⑭「青年部・次世代委員会

⑮「JAPANTEX

⑯「青年部・次世代委員会

⑰「JAPANTEX

⑱「青年部・次世代委員会

⑲「JAPANTEX

⑳「青年部・次世代委員会

㉑「JAPANTEX

㉒「青年部・次世代委員会

㉓「JAPANTEX

㉔「青年部・次世代委員会

㉕「JAPANTEX

㉖「青年部・次世代委員会

㉗「JAPANTEX

㉘「青年部・次世代委員会

令和7年度の登録内装仕上工事基幹技能者講習の岡山(10月15日・17日)の会場が「岡山国際交流センター」に決定した。申込締切は9月24日。

## 令和7年度消防機器等関係者表彰

## 日装連から3名が受賞



中山和重氏(左)と日本防災協会・安藤理事長(右)

一般社団法人全国消防機器協会(金森賢治会長)は、このほど令和7年度消防機器等関係者表彰式(全国消防機器協会を含む15団体で構成されている。消防機器関係者表彰は、消防に関する物品の開発・普及等を通じて、消防行政の推進に寄与し、その功績が顕著であつた者を表彰するものである。今年度は日装連関連で、公益財団法人日本防災協会を含む15団体(日本防災協会推薦)から、上田孝治氏(栃木組合)、中山和重氏(滋賀組合)、久保浩三氏(大阪組合)の3名が受賞した。表彰式には中山和重氏が参加した。

## 日ID・教育資格委員会

①昨年度に引き続き、日装連インテリアデコレーター社内検定資格試験を実施する。受験者確保のための施策を検討し、日装連所員に対して周知とPRを行う。

②日装連インテリアデコレーター社内検定資格試験の初年度実施から見えてきた課題や問題を洗い出すとともに、各ブロック・組合から寄せられた指摘事項や意見を精査し、今年度の実施に向けた対策を講じる。

③技能検定「化粧フィルム工事作業」につ

り、DX化によるプロ

④拡大情報・流通委

員会としてブロック単

位での実施を検討し、

地域に根差した組合運

営の在り方などの議論

⑤「JAPANTEX

⑥「青年部・次世代委員会

⑦「JAPANTEX

⑧「青年部・次世代委員会

⑨「JAPANTEX

⑩「青年部・次世代委員会

⑪「JAPANTEX

⑫「青年部・次世代委員会

⑬「JAPANTEX

⑭「青年部・次世代委員会

⑮「JAPANTEX

⑯「青年部・次世代委員会

⑰「JAPANTEX

⑱「青年部・次世代委員会

⑲「JAPANTEX

⑳「青年部・次世代委員会

㉑「JAPANTEX

㉒「青年部・次世代委員会

㉓「JAPANTEX

㉔「青年部・次世代委員会

㉕「JAPANTEX

㉖「青年部・次世代委員会

㉗「JAPANTEX

㉘「青年部・次世代委員会

㉙「JAPANTEX

㉚「青年部・次世代委員会

㉛「JAPANTEX

㉜「青年部・次世代委員会

㉝「JAPANTEX

㉞「青年部・次世代委員会

㉟「JAPANTEX

㊱「青年部・次世代委員会

## 情報・流通委員会

①官公庁、関連団体、組合他から情報収集を行うとともに、毎月開催の委員会・日装連新聞編集会議)において日装連新聞にて情報マ

ネジメントの普及とDX化促進に寄与する。

②全国の組合青年部会への活動支援の一環として、出前授業の実施までを青年部・次世代委員会が参加・協力してい

③現在、建設内装業界の大きな課題である「人」をテーマに、人材確保の一助となるよう、若年層への有効な業界PR方法をさまざま角度から模索し、中長期的な計画として検討をはじめ。

④「JAPANTEX

⑤「青年部・次世代委員会

⑥「JAPANTEX

⑦「青年部・次世代委員会

⑧「JAPANTEX

⑨「青年部・次世代委員会

⑩「JAPANTEX

⑪「青年部・次世代委員会

⑫「JAPANTEX

⑬「青年部・次世代委員会

⑭「JAPANTEX

⑮「青年部・次世代委員会

⑯「JAPANTEX

⑰「青年部・次世代委員会

⑱「JAPANTEX

⑲「青年部・次世代委員会

⑳「JAPANTEX

㉑「青年部・次世代委員会

㉒「JAPANTEX

㉓「青年部・次世代委員会

㉔「JAPANTEX

㉕「青年部・次世代委員会

㉖「JAPANTEX

㉗「青年部・次世代委員会

㉘「JAPANTEX

㉙「青年部・次世代委員会

㉚「JAPANTEX

㉛「青年部・次世代委員会

㉜「JAPANTEX

㉝「青年部・次世代委員会

㉞「JAPANTEX

㉟「青年部・次世代委員会

## 青年部・次世代委員会

①JAPANTEX開催時に東京ビッグサイト会議棟において「青年部 全国代表者会議」を昨年に続き開催する。前回は前年比で参加者が大幅に減少したこと、参加者数の増加に対する方策を検討する。また実施内容の充実を図る。

②全国の組合青年部会への活動支援の一環として、出前授業の実施までを青年部・次世代委員会が参加・協力してい

③現在、建設内装業界の大きな課題である「人」をテーマに、人材確保の一助となるよう、若年層への有効な業界PR方法をさまざま角度から模索し、中長期的な計画として検討をはじめ。

④「JAPANTEX

⑤「青年部・次世代委員会

⑥「JAPANTEX

⑦「青年部・次世代委員会

⑧「JAPANTEX

⑨「青年部・次世代委員会

⑩「JAPANTEX

⑪「青年部・次世代委員会

⑫「JAPANTEX

⑬「青年部・次世代委員会

⑭「JAPANTEX

⑮「青年部・次世代委員会

⑯「JAPANTEX

⑰「青年部・次世代委員会

⑱「JAPANTEX

⑲「青年部・次世代委員会

⑳「JAPANTEX

㉑「青年部・次世代委員会

㉒「JAPANTEX

㉓「青年部・次世代委員会

㉔「JAPANTEX

㉕「青年部・次世代委員会

㉖「JAPANTEX

㉗「青年部・次世代委員会

㉘「JAPANTEX

㉙「青年部・次世代委員会

㉚「JAPANTEX

㉛「青年部・次世代委員会

㉜「JAPANTEX

㉝「青年部・次世代委員会

㉞「JAPANTEX

㉟「青年部・次世代委員会

を行い、地域社会に必要な組合づくりに関する情報の共有を図る。また日装連各委員会と

の交流を図り、日装連新聞の情報ソースとして活かしていく。



桜井彰一氏

## 瑞宝単光章

## 桜井彰一氏 (山梨)

## 令和7年春の叙勲・褒章

令和7年春の叙勲・褒章において、山梨組合(山梨県)の理事長の桜井彰一氏(イ・ンテリア桜井・73歳)に、

瑞宝単光章(技能検定功勞)が授与された。

叙勲は国家や公共に

対し功勞のあつた人に

勲章を授ける制度であ

る。桜井氏は長年にわ

たり山梨組合の理事長

として組合の発展に寄

与するとともに、技能

検定制度の運営に長年

にわたり従事、技能検

定制度の発展に大きく

貢献した。その功績が

認められ授与された。

## 第59回通常総会 報告事項

第59回通常総会では、議案審議に続いて、①日装連インテリアデコレーター社内検定について、②JAC支援事業の活動状況についての報告が行われた。いずれも日装連事業として重要な内容であるため、その報告の概要を掲載する。

## 日装連インテリアデコレーター社内検定について

### 前回の実施報告

2024年度にはじめて実施した「日装連インテリアデコレーター社内検定」の結果は、1級が受検者数118名に対して合格者は50名、2級が受検者数18名に対して合格者は14名であった。

### 2025年度の実施スケジュール

日装連新聞5月号でも紹介しているが、「日装連インテリアデコレーター社内検定」の実施スケジュールを発表した。

受検申込受付は6月16日(月)～8月8日(金)、学科試験は9月10日に全国一斉に行われ、続いて実技試験が10月20日(月)～25日(土)の期間にブロック単位で行われる。

また学科試験前に「学科事前講習」(8月26日(土)～27日(日))が実施される。一方、収支面では、数年前の資料をまとめて制作したことや検定員に係る費用などによりマイナスとなった。

### 大石副理事長

だが、今年度は運営の効率化を図ることで解消することが見込まれる。

また受検者増による収入増も目指す。

### 2025年度の受検・受講料表

2025年度の受検・受講料について、再受検者への支援策として、実技試験の受検料が免除される。

### 試験方法の見直し

初回試験を経て試験方法の見直しを行う。

実技試験において、前回のプリンター出力による見本帳の使用から、独自に作成した専用カタログ冊子を受検者に配布する形式に変更する。これにより、印刷や設営の手間が削減され、会場スペースの縮小にもつながる。

れる。

初回・2回目の受検者に加え、内装士資格者と一般受検者でも受検・受講料が異なるため、左表「2025年度特例 日装連インテリアデコレーター社内検定試験 受検・受講料表」を参照されたい。

2025年度特例 日装連インテリアデコレーター社内検定試験 受検・受講料表

|        | 受検回数 | 区分       | 学科試験          | 実技試験           | 学科事前講習        | 実技事前講習        | 受検・受講料合計 |
|--------|------|----------|---------------|----------------|---------------|---------------|----------|
| 内装士資格者 | 初回   | —        | 試験免除<br>0円    | 受検料<br>11,000円 | 受講なし<br>0円    | 受検料免除<br>0円   | 11,000円  |
|        | 2回目  | —        | 試験免除<br>0円    | 受検料免除<br>0円    | 受講なし<br>0円    | 受講料<br>5,500円 | 5,500円   |
| 組合所属員  | 初回   | —        | 受検料<br>5,500円 | 受検料<br>11,000円 | 受講料<br>7,700円 | 受講料<br>5,500円 | 29,700円  |
|        | 2回目  | 学科・実技受検者 | 受検料<br>5,500円 | 学科免除<br>0円     | 受講料<br>7,700円 | 受講料<br>5,500円 | 18,700円  |
|        |      | 学科合格者    | 合格済み<br>0円    | 受検料免除<br>0円    | 受講なし<br>0円    | 受講料<br>5,500円 | 5,500円   |
|        |      | 実技合格者    | 受検料<br>5,500円 | 合格済み<br>0円     | 受講料<br>7,700円 | 受講なし<br>0円    | 13,200円  |
|        |      |          |               |                |               |               |          |

## JAC支援事業

## 活動状況についての報告

また採点方法についても、ブロック単位での採点から東京本部による集中採点に切り替え、全国一律の基準で評価を行う。

加えて案内チラシのPDFデータも組合員に配布する。こうした総合的な広報戦略により、検定制度への理解促進と応募数の底上げを図る。

### 外国人材活用の現状

日装連各単組の組合員においての外国人材活用は、全体としては依然として少ないのが現実である。国土交通省の予測によると、将来的には建設・内装業は日本人だけでは人手が足りなくなるのははっきりしており、そうした背景の中、外国人の受け入れに前向きに取り組んでいくという姿勢が示されている。

3回、「内装仕上研修コース」を実施した。技能実習と日本語研修をセットにしたもので、合計で30名が参加した。内装施工に必要な技能、および特定技能1号の要件である日本語検定N4と特定技能1号評価試験に合格するためのスキルを身につけてもらうことが目的だが、合格者は10名程度と低い水準にとどまっている。これは内装業界に限らず全職種に共通した傾向である。

### 「内装仕上研修コース」ベトナムで計3回実施

日装連では2024年度、5～9月にかけてベトナムの北部と南部で計3回、「建設分野の教材作成と学習支援の取り組み」

そこで、「建設分野の教材作成と学習支援の取り組み」

## 日装連行事

7月 4日 青年部・次世代委員会

9月 5日 登録基幹技能者試験・講習委員会  
10日 日ID社内検定試験 学科試験実施日

10月 20日～25日 日ID社内検定試験 実技試験実施日

11月 18日 常任理事会、第235回理事会、日装連理事・全国組合理事長会、講演会、懇親会  
19日 青年部 全国代表者会議  
19～21日 JAPAN TEX2025

12月 25日 日ID社内検定試験 合格発表

### 椎津副理事長

特定技能2号取得に向けた対策も実施

また特定技能1号外国人を対象に特定2号取得を支援する「特定技能2号評価試験対策技能講習」も実施する。近く最終確認のため、受験生も交え本番同様のプレ開催、それを経て、正式開講の予定である。

プレ開催についての問い合わせは、日装連事務局まで。



国土交通省の

債権回収の不安を解消！

下請債権保全支援事業

代金を回収できるか不安…  
新しい取引先で不安…  
早く資金化したい…

そんな悩みを  
国の制度で解消  
しましょう！！

HP下部に記載のある「ファクタリング事業者一覧（PDF）」より、ご連絡をお願いします。  
<http://www.kansetsu-bikin.or.jp/management/finance/ndm-about.html>

申込先

一般財団法人  
建設業振興基金

インテリア業界の活性化を目指すプロシエクトの一環として、窓装飾、壁装材、床材というインテリアを構成する主要な3つのカテゴリーの製品を扱う3団体（一般社団法人日本インテリア協会、一般社団法人日本壁装協会、一般社団法人日本カーベット工業組合）が共同で、特設サイト「INTERIOR NAVIGATOR（インテリアナビゲーター）」を公開している。

同サイトでは、各インテリアメーカーおよび関連団体のウェブサイトから厳選された情報を集約し、利用者の商材選びに役立つ情報をあちろんのこと、豊富なコーディネート事例や施工事例も掲載している。これにより、関連商品の情報やデータを一箇所で効率的に閲覧できる便利なりンク集となっている。

特にメーカーなどの受注窓口担当者、一般ユーザーから高く評価されている。主なカテゴリーは、施工事例、おすすめコーディネート集、お役立ちメンテナンス、施工、操作方法、商品選びのヒント、インテリアFAQ、着せ替えシミュレーション、資料ダウンロード、施設見学・お役立ちコラム、動画チャンネルなど。

例や施工事例も掲載している。これにより、関連商品の情報やデータを一箇所で効率的に閲覧できる便利なりンク集となっている。特にメーカーなどの受注窓口担当者、一般ユーザーから高く評価されている。主なカテゴリーは、施工事例、おすすめコーディネート集、お役立ちメンテナンス、施工、操作方法、商品選びのヒント、インテリアFAQ、着せ替えシミュレーション、資料ダウンロード、施設見学・お役立ちコラム、動画チャンネルなど。

一般社団法人日本インテリア協会（NIF）は、2025年度「第12回窓装飾プランナー資格試験」および「窓装飾プランナーアソシエイト試験」を実施し、7月14日（月）より受験申込受付を開始する。「窓装飾プランナー資格試験」とは、窓装飾品全般について、装飾性、機能性などの商品知識はもとより、接客、クレーム対応も含めて幅広く提案・対応できる専門家を「窓装飾プランナー」として認定する制度。2014年に創設され、現在

は2000名を超える「窓装飾プランナー」が活躍している。12回目を迎える今回は、新たにCBT方式が導入される。CBT方式とは、全国約340カ所の指定会場において、決められた試験機関の中で、日時を指定して受験する方式。試験会場に設置されたPCを使用、マークシートは画面の選択に記述式はキーボード入力にて解答する。CBT方式の導入により、日程や会場の自由度が飛躍的に高まり、受験しやすくなる。

「窓装飾プランナー」とは、設計の腕を振るって仕上げてくれる。さまざまな配慮と職人技に生活者は感動してしまうわけだ。まずは、会社が職人から信頼してもらうことが重要で、職人も信頼すれば同業・異業を問わず新たな職人を連れきてくれる。

「良い職人」とは、都合の良い職人ではない。協力的、誠実、知識がある、段取りが良い、などを職人に望むならば、リフォーム会社側でも同様に持ち合わせておくべきでしょう。人は自分を映す鏡です。日リ協では幅広いテーマでランチリモート研修を行います。会員の方は今後のご案内をお確かめください。

## 感動のリフォームは職人がカギを握っている

リフォーム工事業を繁盛させるためには、いつも生活者に提供しなければならないいけない2つの柱があります。

1本は「夢」という柱で、これから行ったりフォームにどんな幸福な暮らしが待っているのかを夢見ることができると、工夫や提案を織り交ぜた生活者へのプレゼンテーションです。もう1本の柱

は「感動」です。特に生活者の夢を叶えるために秀逸な技能を発揮する「職人」に現場で活躍してもらうことは極めて重要です。

2本の柱はいずれも人に掛かるもので、教育研修や仕事環境を整えることが結果的にリフォーム事業の礎になるでしょう。そして、インテリアリフォームの世界は夢と感動で成り

立っているのです。さて、感動を与えられる職人とはどんな人で、その人と良好な関係を築くにはどうしたら良いか、生活者に対して職人をどういう位置に立ってもらうかなど考えてみます。

住宅リフォーム工事は生活者が暮らしている中で行われるため「生活者への気遣い」ができて親切丁寧、現場

例や施工事例も掲載している。これにより、関連商品の情報やデータを一箇所で効率的に閲覧できる便利なりンク集となっている。特にメーカーなどの受注窓口担当者、一般ユーザーから高く評価されている。主なカテゴリーは、施工事例、おすすめコーディネート集、お役立ちメンテナンス、施工、操作方法、商品選びのヒント、インテリアFAQ、着せ替えシミュレーション、資料ダウンロード、施設見学・お役立ちコラム、動画チャンネルなど。

同サイトでは、各インテリアメーカーおよび関連団体のウェブサイトから厳選された情報を集約し、利用者の商材選びに役立つ情報をあちろんのこと、豊富なコーディネート事例や施工事例も掲載している。これにより、関連商品の情報やデータを一箇所で効率的に閲覧できる便利なりンク集となっている。

特にメーカーなどの受注窓口担当者、一般ユーザーから高く評価されている。主なカテゴリーは、施工事例、おすすめコーディネート集、お役立ちメンテナンス、施工、操作方法、商品選びのヒント、インテリアFAQ、着せ替えシミュレーション、資料ダウンロード、施設見学・お役立ちコラム、動画チャンネルなど。

一般社団法人日本インテリア協会（NIF）は、2025年度「第12回窓装飾プランナー資格試験」および「窓装飾プランナーアソシエイト試験」を実施し、7月14日（月）より受験申込受付を開始する。「窓装飾プランナー資格試験」とは、窓装飾品全般について、装飾性、機能性などの商品知識はもとより、接客、クレーム対応も含めて幅広く提案・対応できる専門家を「窓装飾プランナー」として認定する制度。2014年に創設され、現在

は2000名を超える「窓装飾プランナー」が活躍している。12回目を迎える今回は、新たにCBT方式が導入される。CBT方式とは、全国約340カ所の指定会場において、決められた試験機関の中で、日時を指定して受験する方式。試験会場に設置されたPCを使用、マークシートは画面の選択に記述式はキーボード入力にて解答する。CBT方式の導入により、日程や会場の自由度が飛躍的に高まり、受験しやすくなる。

「窓装飾プランナー」とは、設計の腕を振るって仕上げてくれる。さまざまな配慮と職人技に生活者は感動してしまうわけだ。まずは、会社が職人から信頼してもらうことが重要で、職人も信頼すれば同業・異業を問わず新たな職人を連れきてくれる。

「良い職人」とは、都合の良い職人ではない。協力的、誠実、知識がある、段取りが良い、などを職人に望むならば、リフォーム会社側でも同様に持ち合わせておくべきでしょう。人は自分を映す鏡です。日リ協では幅広いテーマでランチリモート研修を行います。会員の方は今後のご案内をお確かめください。

## 特設サイト「INTERIOR NAVIGATOR」に注目！

### 業界活性化に向け3団体共同で運営



インテリアナビゲーター <https://www.nif.or.jp/navi>

例や施工事例も掲載している。これにより、関連商品の情報やデータを一箇所で効率的に閲覧できる便利なりンク集となっている。特にメーカーなどの受注窓口担当者、一般ユーザーから高く評価されている。主なカテゴリーは、施工事例、おすすめコーディネート集、お役立ちメンテナンス、施工、操作方法、商品選びのヒント、インテリアFAQ、着せ替えシミュレーション、資料ダウンロード、施設見学・お役立ちコラム、動画チャンネルなど。

一般社団法人日本インテリア協会（NIF）は、2025年度「第12回窓装飾プランナー資格試験」および「窓装飾プランナーアソシエイト試験」を実施し、7月14日（月）より受験申込受付を開始する。「窓装飾プランナー資格試験」とは、窓装飾品全般について、装飾性、機能性などの商品知識はもとより、接客、クレーム対応も含めて幅広く提案・対応できる専門家を「窓装飾プランナー」として認定する制度。2014年に創設され、現在

は2000名を超える「窓装飾プランナー」が活躍している。12回目を迎える今回は、新たにCBT方式が導入される。CBT方式とは、全国約340カ所の指定会場において、決められた試験機関の中で、日時を指定して受験する方式。試験会場に設置されたPCを使用、マークシートは画面の選択に記述式はキーボード入力にて解答する。CBT方式の導入により、日程や会場の自由度が飛躍的に高まり、受験しやすくなる。

「窓装飾プランナー」とは、設計の腕を振るって仕上げてくれる。さまざまな配慮と職人技に生活者は感動してしまうわけだ。まずは、会社が職人から信頼してもらうことが重要で、職人も信頼すれば同業・異業を問わず新たな職人を連れきてくれる。

「良い職人」とは、都合の良い職人ではない。協力的、誠実、知識がある、段取りが良い、などを職人に望むならば、リフォーム会社側でも同様に持ち合わせておくべきでしょう。人は自分を映す鏡です。日リ協では幅広いテーマでランチリモート研修を行います。会員の方は今後のご案内をお確かめください。

2025年度  
第12回

窓装飾プランナー資格試験

試験期間  
2025年  
9月1日(月)～9月15日(月)

2025年度より窓装飾プランナー資格試験はCBTに変わります

試験時間  
一般 選択式試験・記述式試験130分  
再チャレンジ 記述式試験40分  
アソシエイト 選択式試験90分

受験受付期間  
2025年7月14日(月)～8月31日(日)

試験会場  
全国約340ヶ所 試験マイページにて

合格発表  
2025年10月14日(火)

受験申込は「受験申込ガイド」、  
またはホームページをご覧ください。  
NIFホームページ  
<http://www.nif.or.jp>

窓装飾プランナー資格試験 検索

NIF 一般社団法人  
日本インテリア協会

2025年度  
窓装飾プランナーアソシエイト  
資格試験

インテリア業界に優秀な人材育成を目的とした  
新たな学生向け資格試験が創設。

日リ協 第7回通常総会開催

「品質！ 追求！」テーマに活動

一般社団法人日装連  
リフォーム推進協議会  
(日リ協・宮本外次会  
長)は、さる6月6日  
(金)、ホテル雅叙園東  
京にて、第7回通常総  
会を開催した。

宮本会長の挨拶のあ  
と、宮本会長が議長と  
なり議案の審議を行っ  
た。議案は、第1号議  
案「令和6年度事業報  
告並びに収支決算承認  
の件」、第2号議案「令  
和7年度事業計画並び  
に収支予算(案)承認  
の件」の2議案。審議  
の結果、全会一致で可  
決・承認された。

令和7年度は「品質！ 追求！」を運営  
テーマに、①リフォーム  
品質の向上、②生活  
者満足の向上、③規律  
運営の推進、④会員数  
の拡大促進を目標に掲  
げて活動を行う。

具体的には、広報情  
報事業として情報誌  
「お結び通信」(年4  
回)、会報誌「メンバ  
ーサポート通信」(年  
4回)、生活者向け情  
報誌「リフォーム楽々  
通信」(年4回)に加  
えて、随時メール等  
でリフォーム業に必要  
な情報を配信する。

また研修交流事業と  
してリフォーム業の基  
本を学ぶ「ベーシック  
研修会」、先端の施工  
技術、新商品の知識を  
習得する「テクニカル研  
修会」を開催、サポー  
トセンター事業として  
生活者からの相談・苦  
情に加えて、会員から  
の技術的相談を受け付  
ける業務も担う。

なお日リ協では随時  
会員募集を行ってい  
る。年会費2万400  
0円。入会金2万円。



事他4名が出席。  
 21日 第51回通常総会を開催。  
 22日 令和7年度第1回技能委員会。ルノン(株)北陸営業所倉様、元山委員長、村下委員、土合委員、玉木委員、大井委員、浜本理事長、事務局員(リモート)が出席。  
 7日 福井県議会(大同塾)

協会会長表彰式。受賞者・西村一哉氏（10Interior）。同日 職能第95回理事会及び第46回通常総会に浜本

28日 福井県技能士会連  
合会第31回通常総会に浜本  
理事長が出席。

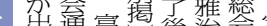
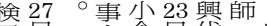
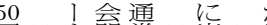
29日 青年部・次世代委員会第11回通常総会開催。

16日 令和6年度通常総  
会資料を組員に発送。  
22日 大原理事長が長野



組合総会・懇親会  
組合懇親会  
口元以来、5

左2枚 富山  
右2枚 石川  
(今)



左2枚 富山組合総会・懇親会  
右2枚 石川組合懇親会  
(令和元年以来、5年ぶりの開催)





安田理事長

「理事長に就任してちょうど一年になりました。これまでも副理事長として組合運営に関わってきましたが、やはり理事長という立場は重いものがあります。この一年は奈良組合として何が課題なのか、どのようなことをすべきなのか、見極めることを第一に考えてきました」と語るのは

### 技能士会と共同で多数の事業を実施 組合の課題を探る一年に

安田理事長である。

理事長就任初年度は、できるかぎりの組合事業に参加したという安田理事長。技能検査やトライアル、防火壁装講習会といった組合の基幹事業はもちろん、地域イベントやものづくり教室、さらにはその企画を進める会議なども含めて、多くの活動に参加すること

## 最前線 探訪

99

新理事長に聞く

### 奈良組合

1974年（昭和49

年）9月21日に設立された奈良県室内装飾事業協同組合は、昨年創立50周年を迎えた。その節目に合わせて前理事長の乾氏からバトン

を渡されたのが安田圭「藤原京」があった地

であり、初代天皇・神武天皇が祀られる橿原神宮や古代日本の大事件「大化の改新」の現場、あるいは聖徳太子（厩戸皇子）が生まれたと言われるお寺が存在するなど歴史的な建物や遺跡がいたるところに存在している。

今回の取材では、安田理事長の会社に訪問し、日本の悠久の歴史に思いを馳せながら、奈良組合の50年の歩みとこれからの方向性について伺った。

で、組合運営の流れを把握することに努めた。

「一年を通してさまざまな事業を行ってき

ましたが、奈良組合の場合には特に技能士会と共同事業を行うケースが多くなっています。奈良県職業能力開発協会から技能やものづくり関連事業の依頼が技能士会に入り、それを共同で企画・実施していく形です」

令和6年度だけでも7月と8月に「夏休み

親子ものづくり体験教室」を2回実施した他、9月に奈良南高等学校へ壁紙施工実技指導、11月と今年1月には「若年技能者人材育成事業」として斑鳩南中学校と登美ヶ丘中学校の生徒へのものづくり指導、さらに12月は奈良県職業能力開発協会主催「第34回技能フェ



技能フェスティバルに参加

スティバルにも参加、もちろん技能検定関連も含めてさまざまな事業を技能士会とともに実施してきた。技能士の会の歴代の会長は奈良組合の理事に名を連ねているとのこと、綿密に連携しながら数多くの事業を行っているのだ。

「技能士会には負担をかけていますが、歴史的な建物も多い奈良県では技能を大切にする風土があります。職人の技能向上、さらに承にかけたこれらの活動はとても意義深いと考えています。今後とも一緒に取り組んでいきたいと思っています」

### 組合員の増強に取り組む 地道な勧誘活動を組合員に呼びかける

このように精力的に組合活動をしてきた安田理事長が、今の奈良組合にとって喫緊の課題だと感じているのが組合員の増強だ。

現在、奈良組合の組合員数は約81社。奈良組合では約5年前にラベル会員制度を廃止し、ラベル会員の正組合員化を図った。その効果で組合員数は倍近くにまで増加したが、その後は再び減少傾向が続いている。



技能士会とともにトライアルを実施

「人数が多くなればもっと活気も生まれま

すし、より多様な事業展開が可能になります。行政に対しても影響力がでけると思いますが、県内には一人親方をはじめ組合に入っていない若い職人はたくさんいます。まだまだ増える余地はあるはず」

その入口として安田

理事長が位置づけているのが技能検定である。技能検定は若手技能者が受検するケースが多く、また前向きな人材も多いことから、この技能検定をきっかけに奈良組合の存在を認知してもらい入会に

つなげていく考えた。その一方で、待っているだけではなく、こちら側から積極的に声をかけていくことも必要という安田理事長。「今は手間請けの一人親方でも、いずれは自分で仕事を取りたいと考えている職人はたくさんいます。自分で仕事を受注するならラベルはもちろん、商売に関する情報も必要になります。そういう若手に対して、組合の役割や意義などを直接お話しして入会を勧めています。結果的に数名入会してくれました。地道ですが、こういうやり方が一番効果的ではないでしょうか」

安田理事長は、こうした考え方を組合全体の総会では組合員一人

で共有すべく、今年度の総会では組合員一人

「組合員が増えれば、財政的にも余裕ができて、事業活動もさらに力になります。将来的な展望を持って進めていきます」

### 近畿ブロック長としても活動 ラベルの電子申請を進めたい

さて、安田理事長は理事長就任と同時に近畿ブロック長にも就任、組合運営とともにブロック会の主催も担ってきた。

「ラベル申請の電子化は、今後の組合運営にとって大切な施策となってきました。ブロック会には各府県の理事長が集まりますので、導入に向けた議論を深めていきたいと考えています」

「とても目まぐるしい一年でしたが、将来を見据えた改革を少しずつでも進めていきたいと思っています」と語る安田理事長であった。

2025年6月発売 (iD-1800EP・iD-1900EP シリーズ)

# 床からECO

CO<sub>2</sub>を削減する  
カーペット！

再生材比率  
65%

CO<sub>2</sub>削減率  
20%



水平循環型リサイクルタイルカーペット  
エコス iD シリーズ  
SUMINOE

CLEARな明日に  
**CLEAS** vol.3  
クレアス ガラスフィルム 2025-2028

Functional Film  
Matte / Frost / Gradation  
Design Film  
Digital Print Library



2025.5.15  
NEW  
RELEASE

sangetsu  
Joy of Design

25-28 クレアス ガラスフィルム 特設サイトへ  
株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

